

楽しさ自給率の高いまちへ

だい

広報
DAISEN

せん

2016
No.160
12

届け!みんなの心に

山町総合文化祭が、中山農業者トレーニングセンターで
ねました。町内3つの中学校吹奏楽部が合同演奏を披露
来場者を魅了しました。(関連記事は8ページに掲載)



主な内容

大山町職員の状況	2~3
まったなし健康づくり	4
きょういく通信	5~11
うるおい通信	12
地域おこし協力隊奮闘記	13
人権のつば	14~15
まちの話	16~17
お知らせ	18~23

平成27年度の大山町職員の給与状況、人事行政の運営について 大山町職員の状況を公表します

職員の給与

職員給与費の状況 (平成27年度普通会計決算の数値)

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
27年度	189人	694,249千円	92,697千円	261,131千円	1,048,077千円	5,545千円

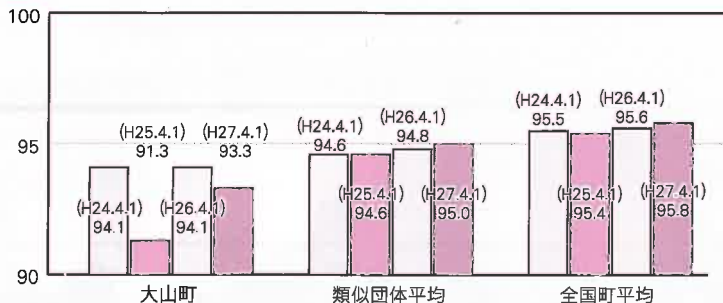
平成27年度の給与減額の状況

給与減額措置

町長 5%、副町長 5%、教育長 5%
(平成25年7月1日～平成29年3月31日)

※給与の減額は、これにより生ずる財源を合併に係る財政支援終了以後においても、健全で持続的な財政運営を図ることを目的として行っています。

ラスパイレース指数の状況 (各年4月1日現在)



- (注) 1 ラスパイレース指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数(構成)を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレース指数を単純平均したものです。

職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況 (平成27年4月1日現在)

区分	一般行政職				技能労務職			
	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額(国ベース)	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額(国ベース)
大山町	43.9歳	317,759円	385,731円	341,720円	48.9歳	333,733円	384,353円	347,267円
鳥取県	43.2歳	315,324円	381,587円	340,842円	50.3歳	297,218円	326,380円	310,953円
国	43.5歳	334,283円	—	408,996円	50.2歳	289,141円	—	328,318円
類似団体	42.7歳	312,647円	369,506円	337,429円	49歳	289,309円	321,029円	302,916円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、平成27年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。
2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。また、「平均給与月額(国ベース)」は、比較のため、国家公務員と同ベース(=時間外勤務手当などを除いたもの)で算出しています。

職員の初任給の状況 (平成27年4月1日現在)

区分	学歴	大山町	鳥取県	国
一般行政職	大学卒	174,200円	177,000円	174,200円
	高校卒	142,100円	143,400円	142,100円
技能労務職	高校卒	137,600円	139,100円	—

人事行政の運営状況

■ 職員の任免に関する状況

(1) 職員数の状況 (平成27年4月1日)

職員数 211人

(2) 職員採用の状況

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

一般行政職(事務) 1人、保育士 2人、保健師 1人

(3) 職員の退職の状況 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

定年退職	普通退職	計
3人	2人	5人

■ 職員の勤務時間その他の勤務条件

(1) 職員の勤務時間

1週間の勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間	休息時間
1週間当たり38時間45分	8:30	17:15	12:00～13:00	廃止

(2) 年次有給休暇の取得状況 (平成27年1月1日～平成27年12月31日)

総付与日数	総取得日数	全対象職員数	平均取得日数	取得率
4,809.9日	1,772.4日	125人	14.2日	36.8%

- (注) 1 対象職員数とは、平成27年1月1日から平成27年12月31日までの全期間を在職した一般職員をいいます。
 2 総付与日数とは、平成27年1月1日現在において対象職員に付与された日数(前年からの繰越分を含む。)を合計したものをいいます。

(3) 育児休業の状況 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	男性	女性
新たに育児休業を取得した者	0人	1人
前年度から引き続けている者	0人	4人

■ 職員の分限及び懲戒処分状況

(1) 分限処分者数

(平成27年4月1日～平成28年3月31日) (単位:人)

	降任	免職	休職	降給	計
心身の故障の場合	0	0	4	0	4

(2) 懲戒処分者数

(平成27年4月1日～平成28年3月31日) (単位:人)

	降任	免職	休職	降給	計	警告等
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	0	0	0	0	0	1

■ 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

(1) 研修の状況

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

研修名	参加者数
市町村アカデミー及び国際文化研修所	4人
鳥取県職員人材開発センター	64人
市内研修 財務会計・電子決裁・文書管理システム、 セキュリティ講習会	新規採用 ほか 希望者
人事考課研修	全職員
職場のハラスメント防止研修	全職員
マイナンバー制度研修	全職員
救命救急研修(AED操作など)	15人

(2) 勤務成績の評価の状況

職員の勤務状況の考課を実施し、12月期の勤
勉手当に反映させています。

■ 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 健康診断の状況

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

- ① 定期健康診断 57人
 ② 人間ドック 154人

(2) 職員の福利厚生事業 (平成27年度)

職員の福利厚生に関しては、年金制度及び健康保
険制度については鳥取県市町村職員共済組合で行
っています。また、その他の福利厚生事業は、一
般財団法人鳥取県市町村職員互助会と大山町役場
職員互助会で行っています。

(3) 職員の利益の保護 (平成27年度)

職員は勤務条件について適切に措置がとられるよ
う要求することや、懲戒その他意に反する不利益
な処分を受けたときは、公平委員会に申立をする
ことができます。

- 勤務条件の措置 0件
 不服申立 0件

冬に気をつけたい感染症



【インフルエンザ】

38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が強く、あわせて普通のかぜと同様の、のどの痛み、鼻汁などの症状も見られます。感染力が非常に強く、日本では、毎年約10人に1人が感染しています。鳥取県では、特に12月から3月にかけて流行します。

咳やくしゃみから飛び散ったウイルスを吸い込む「飛沫（ひまつ）感染」や、手に付いたウイルスが鼻や口を通過して体内に入る「接触感染」を防ぐことがポイントです。

ワクチン接種も有効な予防策です。ワクチンで感染を100%防ぐことはできませんが、重症化を防ぐ効果があります。

【ノロウイルス】

毎年10月頃から増えはじめる感染性胃腸炎の多くは、ノロウイルスによるものと考えられます。感染力が強く、年間の食中毒患者数の約半分を占めるほど大規模になりやすいため、冬場の健康管理をするうえで特に注意が必要です。

主な症状は下痢、おう吐、発熱（37～38度）、吐き気、腹痛などです。感染しても症状が軽い場合や出ないこともあります。

食品は85℃以上・1分以上でしっかり中まで加熱する。調理前などはしっかり手を洗う。器具は塩素又は熱湯で消毒するなどして予防しましょう。

【感染症予防のポイント】

- 普段から、栄養と睡眠を十分にとり、体の抵抗力を高めることが大切です。
 1日3食を規則正しく食べ、栄養バランスのとれた食事を心がけましょう。
 適度な運動を習慣にして体力を高め、十分な休養で疲れを残さないようにしましょう。
- 人混みに出る時にはマスクを着用し、帰宅時や食事の前などにはこまめに手を洗いましょう。



手の甲

手のひら

指の間

親指

手首

正しい手洗い
 できていますか？

減塩レシピ

★おにぎらず★

材料（4人分）

ご飯……………600g
 コーン……………40g
 ハム……………4枚
 レタス……………60g
 焼き海苔(全形) ……4枚

作り方

- ① ご飯を炊く。炊いたらコーンを混ぜる。
- ② レタスは挟みやすい大きさにちぎる。
- ③ ラップの上に焼き海苔を広げ、4等分にした①を海苔の真ん中に半分ずつ乗せる。
- ④ ハムとレタスを乗せ、その上に残りのご飯を乗せる。
- ⑤ 四方をラップごと抑え包み、のりがなじんだら半分に切る。

1人分の栄養価

エネルギー 283kcal
 たんぱく質 5.9g
 脂質 2.0g
 炭水化物 58.1g
 塩分 0.3g



ご飯に味付けなくても
 ハムや海苔の味がして
 おいしいよ～



メディアへの対応

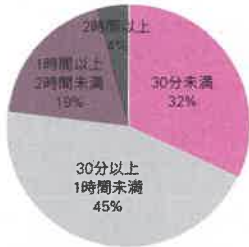
大山中校区の取り組み

大山中学校区では、メディア対応について共有し合い、中学校区の家庭・学校が連携して、基本的な生活習慣の定着を目指しています。

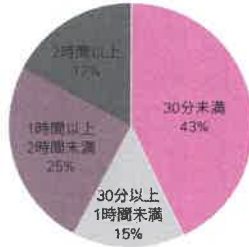
【子どもたちの実態と課題】
6年生と中学生を対象に、平日にどれくらいゲームをするのか調査（グラフ1）を行いました。

(グラフ1)

平日のゲーム利用時間



大山中学校



大山西小・大山小6年生

①メディアとの長時間接触
メディアとの長時間接触は、生活リズムの乱れに直結し、睡眠不足から翌日の学習への集中力を低下させます。良質な睡眠をとることは、朝から意欲的に活動・学習できるだけでなく、自尊心にまで影

響すると言われています。成長期の子どもたちにとって、身のまわりにあふれるメディアと上手につき合うこと（メディアコントロール）は、欠かせないことだと言えます。

②ネット依存と被害について
県PTA協議会から提案の「メディアヒート運動」についても小学生のうちからの予防的な指導が大切です。ネット依存・被害など、様々な問題が毎日のように報じられています。ケータイ電話やスマートフォンを持たない選択

寝る時刻・学習時間を設定し、そのほかの時間の中でルールを守りながらメディア機器を使用することを子どもたちに指導しています。

③「保小中連携によるノーメディアの取り組み」
保育所・小学校・中学校が連携し、時期を合わせてノーメディアに対する取り組みを行っています。

小学校では、「家族でチャレンジ」（大山西小）、「生活・学習がんばり週間」（大山小）、中学校では、「ノーメディアウィーク」の取り組みを行っています。起きる時刻や寝る時刻、メディア機器使用時間を決め、家庭で生活リズムの強調週間を実施しています。

④「PTA活動」
PTA主催で、県ケータイ・インターネット教育推進員を招き、「スマホのリスク管理・フィルタリング体験会」のタイトルでiフィルターの体験研修会をしました。私たち大人がしっかりとした知識と覚悟を持って、子どもたちにメディア機器をわたす必要性を教えていただきました。

今後子どもたちを取り巻くメディアの現状やメディアとの良好な関係づくりについて、認識を深める取り組みを進めていきたいと考えています。



▲全校でメディア学習

やゲームのルールを家庭で話し合う大切さを発信しています。

中学校では、「インターネットやスマートフォンをめぐるトラブル」について全校生徒を対象に講演会を実施しました。ネット依存の危険性やメール、LINEでのトラブルについての指導を行い、インターネットやメールを正しく利用していくことの理解を深めました。

強調週間は、「保護者のがんばり週間」であると認識して、取り組んでおられる家庭が増えています。「テレビを見ないと、家族の会話やスキップが多くなった」という感想が増えています。

テメキュラ市 訪問記

今年の7月26日から8月6日の日程で、大山町の姉妹都市アメリカのテメキュラ市を中学生7人が訪問しました。交流事業の感想文の一部を紹介します。

中山中 3年

赤川 凜

この研修では、「コミュニケーションを最も大切にしていききたい」と思っていました。事前に練習して行ったとはいえ、アメリカという異国の地に足を踏み入れ、12日間も楽しく過ごすことができたのは、ホストファミリーの存在が大きいです。初めに対面したときは、緊張してなかなか話すことができず、1日目は、ほとんど話さず終わってしまいました、うまく会話ができないというのとはとても不安になるとともに悔しいことでした。

そんな中、2日目に朝起き、初めて自分から「Good morning」と言ったときは、勇気が出てとても良かったです。あのとき言えていなかったら、全く話す事ができずに終わっていたかもしれない。「自分から話しかける勇氣」の大切さというものを改めて実感しました。ホストファミリーには、僕達があきないように工夫をしてくださり、とても感謝しています。とても短い時間でしたが、今では第2の家族だと思っています。この研修で学んできたものを良い種としてまき、より多くのすばらしい花を咲かせていくためにもっと努力し続けたいです。

中山中 2年

沼田 有貴

振り返ると、あつという間の12日間でした。一日一日が、本当に充実していました。事前研修でたくさん頑張ったプレゼンとスピーチも大成功でした。テメキュラ市は、自然豊かで、みんなが温かい、本当にすばらしいところだと思います。この研修で、テメキュラ市の政治や文化などを学び、ホームステイさせていたいただいて、このすばらしいテメキュラ市と大山町が姉妹都市であることを、とても誇りに思いました。12日間のこの体験は、本当に私の宝物です。また、この研修では、テメキュラの方々だけでなく、大山町の仲間とも、交流を深めることができたと思います。無事にみんな帰って来ることができ、本当に良かったです。今までは、遠い憧れでした。しかし、こうして研修を終えて、自分がその憧れを実現することができたことに、大きな喜びと達成感があります。これを自分の未来、そして仲間の未来につなげて、これからもテメキュラ市と大山町の交流をずっと続けていきたいです。

中山中 2年

野間 悠希奈

それは、心の温かい人々との楽しい活動や、初めての体験ばかりだったからです。コミュニケーションセンターで行ったスピーチ・プレゼンも良かったと思います。これまでに研修や学校ですと練習してきました。友達や先生方にも協力してもらっていたので、絶対成功させようという思いで臨みました。発表の日はたくさんの方が集まり、トツプバッターということもあり、とても緊張していて、練習どおりにはなかなかいきませんでした。しかし、たくさん練習したこともあり、緊張していてもスラスラと言えました。特に、遥香さんとやった「侍」のフリがアメリカ人にもうけて良かったです。終わった後に、たくさんの方に「良かったよ」と言ってもらえてうれしかったです。たくさん練習した甲斐があったなあと思います。これからも英語や異文化理解をもっと深めて、またアメリカを訪れた

テメキュラに行ってたくさん経験の積むことができました。テメキュラで過ごした日々は、あつという間でした。

中山中 3年

山田 優生

▶上手に侍を演じています



市役所では、テメキュラ市のいろいろな話が聞けてとても良かったです。まず、市役所の職員数が少ないことに驚きました。テメキュラは、大山町の10倍くらいの人口があるのに、市役所の職員数は、大山町よりも少ないことがわかりました。理由は、いろいろなことをほとんど住民が決

めているからだそうです。日本では、すべての県や町で税金は同じだけれど、アメリカでは州によって違うことがわかりました。商品でも税金が0%の所や10%の所があるから、値段に差があることがわかりました。いろいろな意味で自由だなと感じました。そして、マルガリータ中学校では、日本の中学校にはない物をたくさん見つけることができました。それは、職員室が無く、担当教科の部屋がその先生の教室になるため、先生たちがその教科を少しでも好きになつてもらうためにいろいろと飾りつけなどの工夫をすることなどです。また、中学校でも進学試験があるのですが、生徒たちが教え合う場所などもあり、日本とは制度が全く違うなと思いました。

名和中 3年

重親 凜花

ベイランランチヒストリカルサイトは、昔のアメリカを感じるとともに、アメリカのちよつとした歴史を感じるこ

とができました。以前、アメリカにはもともとネイティブアメリカンという人たちがいたけれど、他国の人たちから追いやられてアメリカができたといいことを聞いたことがありましたが、テメキュラで聞いた話は、その歴史のもつと詳細な話でした。カウボーイがいろいろな文化や知識を持つてやつて来てワイナリーも始まったそうです。カウボーイが長靴をはいているのは、毒蛇から身を守るためなのだといいことなど、教科書には書かれていないことを本場で知ることができて良かったです。

日本文化紹介では、うまく伝えることはできなかったけれど、一生懸命教えることはできました。折り紙を伝えようとしたけれど、ドラゴンや鶴、蝶々など少し難しめの凝ったものが多く、もっと簡単なものを練習して行けば良かったかなと思いました。しかし、作った後に感動してくれたので、教えて良かったと思います。

凝ったものが多く、もっと簡単なものを練習して行けば良かったかなと思いました。しかし、作った後に感動してくれたので、教えて良かったと思います。

大山中 2年

牧 はるか

私がこの研修のことを知ったのは、中学1年生のときです。大山中学校文化祭では、その年に参加した上級生がテメキュラ市交流事業について体験発表をしていました。話を聞くと、自分のまだ見たこともない世界にとっても興味がわいてきました。日本とは違うアメリカの文化や習慣・人々の生活・環境などを実際に現地へ行って学ぶことができると、またとないチャンスだと思いました。テメキュラ市を訪れてみると、姉妹都市をとても大切にしていました。テメキュラ市の市役所や図書館を訪問した時、大山町に関する展示品や大山の絵が飾られていました。「ここから先はテメキュラ市」という看板にも、姉妹都市として大山町の名前があったし、姉妹都市20周年記念日本庭園もありました。テメキュラ市のいろいろな場所に大山町に関するものがあつて、訪問している者としてとてもうれし

く感じました。大山町でも中学校以外にテメキュラ市について紹介するものをもっと増やしていきたいです。

山中 2年

前田 遥香

「素敵な日々をありがとうございました。」私は、お世話になったみなさんにそう伝えたいです。テメキュラでは、毎日が輝いていて、素晴らしいものでばかりでした。訪れた中でジェイコブズハウスが一番心に残りました。そこは、病院のお見舞いに来た人たちの宿泊施設です。「家族としての思いを大切にしたい。」という願いからできたそうです。それだけでもすごいことですが、本当に驚いたのが、ほとんどの家具が寄付されたものだとか知ったときです。そのことを知ったとき、「テメキュラにはこんなに温かい人たちがたくさんいて、良いところだな。」と思いました。ジェイコブズハウスはテメキュラの人たちの優しさを象徴する素晴らしい施設だと感じまし

た。この研修で、いろいろな方々と触れ合うことで、今まで自分が考えていた視野が一気に広がったと思つています。世界ではこんなに「人の輪」を大きくすることができると思つと、体の底からわくわくするような気持ちで溢れてきました。ここでできた輪を一生大切にします。



▶ ミッションベイビーチ

祝 日本遺産認定

第9回 大山町総合文化祭

～大山の恵みに^{いだ}抱かれて～

10月29・30日に中山農業者トレーニングセンターで大山町総合文化祭（30日は中山わいわいフェスティバル共催）が開催されました。

気温は低めでしたが天候に恵まれ、多くの来場者があり、ステージ発表、文化作品の展示や物販など、さまざまな「秋」を演出しました。



初日のオープニングを飾った中山みどりの森保育園



町内3中学校吹奏楽部の迫力ある合同演奏

特別展 日本遺産認定記念



日本遺産認定を記念し、特別展を開催



息の合ったコーラス（合唱団せせらぎ）



中山わいわいフェスティバル共催で、大にぎわいの物販会場（30日）



多くの力作が展示されました

▶「ほくのたん生日」
宮崎 拓郎さん



▶「家庭の日」ポスター
沼田 有貴さん



「家庭の日」普及事業

「家庭の日」作品コンクール
入選作品発表

～青少年育成大山町民会議～

青少年育成大山町民会議では、青少年が健全に育まれる家庭づくりを重要な柱として「家庭の日」の普及・啓発に努めています。

今夏、作品を募集し、小学生から中学生まで合計527点の応募があり、審査の結果、入賞作品が決定しました。

○小学校下学年 絵画の部

- 最優秀賞 池本 翔星さん
- 優秀賞 村田 怜菜さん
- 優秀賞 林原 杏珠さん
- 優良賞 山形 詩音さん
- 優良賞 野阪美梨杏さん

○小学校上学年 絵画の部

- 最優秀賞 宮崎 拓郎さん
- 優秀賞 遠藤 咲季さん
- 優秀賞 角田 和優さん
- 優良賞 森田 恋羽さん
- 優良賞 村川 智哉さん

○中学生 ポスターの部

- 最優秀賞 沼田 有貴さん
- 優秀賞 村岡 凜さん
- 優秀賞 田宮光香子さん
- 優良賞 森脇 葵さん
- 優良賞 森田さや香さん

○中学生 写真の部

- 最優秀賞 信瀬 浩司さん
- 優秀賞 花本 瑛里さん

○一般 絵画の部

- 優良賞 秋枿 勝利さん
- 優良賞 國谷 奈央さん

親子で楽しむ子育てサークル

子育て支援センターなわ

子育てサークルは、子育て中の保護者が自主的に活動しているグループで、町内には六つのサークルがあります。その中にお父さんサークルもできました。

サークルによって活動内容は違いますが、育児に関する情報交換をしたり、子育ての悩みを相談しあったり、イベントを開催したり、いろいろな活動をしながら、子育てを楽しんでおられます。

まだ子育てサークルに参加

したことがない方は、興味があつたサークルに気軽に参加してはいかがでしょう。新しい出会いの場になり、楽しく交流すること心がほっとされることでしょう。それは既に参加されている方が、いつも生き生きとした表情をさしていることからうかがえます。また、子どもたちも、家とは違う様々な遊びを行うことで心が育つていくようです。鳥取県は日本一の子育て王国を目指していますが、その



▲人にも地球にもやさしい、虫よけスプレーづくり

中でも大山町ほど活気あり、元気な子育てサークルがある町はありません。県下一ではないかと思えます。

子育てサークルは、仲間づくりはもちろんのこと、自身を成長させてくれる場でもあります。

子どもを産み育てることはとても大変です。

「子育てをしている今」をたくさんの方との関わりを通して「楽しみながら」子どもと共に親も一緒に育つていくのだと思います。仲間づくりの場、楽しいひとときを過ごすに子育て支援センターへお出かけください。

『そぞろ歩き』で再発見!

地域の魅力

ふれあい大学・ことぶき学級

10月12日に保健福祉センターなわで、中山公民館「ふれあい大学」と名和公民館「ことぶき学級」の二つの高齢者学級が、合同で講演会を開催しました。

鳥取県西部をそぞろ歩きしながら地域の魅力を紹介する番組でお馴染みの中海テレビアナウンサー三浦健吾さんから、8年前に放送された御来屋のまちと今のまちの姿を見比べながら、当時の楽しいエピソードを交えつつ、軽妙にお話していただきました。

昔の映像からは、懐かしい人々が登場する場面もあり、会場は大きな笑い声と深いため息に包まれていました。

三浦さんは、時代の流れと共にすたれゆく地域の文化や伝統風習を映像として記録していくことや、番組を通じて、地域の魅力を再発見することを目指して『出会い、ふれあ



い、そぞろ歩き』を、これからも継続していきたいと語られました。

残念ながら、中山地区の映像を見ることはできませんでしたが、普段何気なく見ているテレビ番組には、制作者の熱い想いや様々な工夫が形となっていることを知るとともに、三浦さんの人柄にも触れた温かい講演会となりました。

おおきくなあれ!

中山みどりの森保育園

10月14日に中山みどりの森保育園の年長児18人が、逢坂港でキジハタの稚魚2、500匹を海に放流しました。

これは、日本釣振興会鳥取支部が魚資源の保護と環境美化などを目的に行っている事業で、4年前にも逢坂港で行っており、今回が2回目です。

稚魚の体長は5センチメートルくらいで、園児たちは稚魚が弱らないように、優しく岸壁から放流していました。



▶「大きくなって戻ってきてね」

大山町のものづくりを体験

第4回大山学講座「企業見学Ⅴ」

中山公民館

10月17日に第4回大山学講座として、町内3か所の企業見学を行いました。

今年度で5回目を迎えた企業見学は定員いっぱい参加者があり、今年は大山プレスカッタ協業組合、サングレス

株式会社、株式会社丸昌商店アスマート鳥取工場を見学しました。

それぞれの企業では普段、なかなか見ることでできない工場内部を案内していただき、大山町におけるものづくりの最前線の様子を知ることができました。

オートメイション化された機械から作り出される精巧な製品に、参加者は大変興味深い様子で説明に熱心に耳を傾けたり、質問したりしていました。

また、移動の途中に「七鳥ロード」と言われる汗入農免農道を通って七鳥橋の一つ「大鷹橋」からの秋の大山や日本海の景色も楽しみました。

参加者からも「初めて知ったことがたくさんあった。来年も企業見学を実施してほしい」との声が聞かれ、学びの多い一日となりました。



▲金属加工の工程の説明を聴く皆さん



▲マット用糸製造の説明を聴く皆さん

大山寺旧境内が 国史跡になりました！

「大山寺旧境内」については7月号で、平成28年6月17日に国史跡指定の答申があったことをお知らせしました。

この答申に基づいて、10月3日付けの官報告示で、「大山寺旧境内」が正式に国史跡として指定されました。

今後は「大山寺旧境内」を「国民の宝」として守り、価値や魅力を伝えるとともに、その活用を進めていくことが重要な取り組みになります。

今年の夏には、自然にも親しむことができる見学ルートを整備しました。今後、も隆盛を極めていたころの大山寺の規模の大きさなどを全身で感じることができるよう、取り組みを進めていきたいと考えています。

「日本遺産」「大山寺旧境内」 特別展を開催！

今年4月25日の「日本遺産」認定、10月3日の「大山寺旧境内」の国史跡指定を記念し、10月29・30日に開催された大

山町総合文化祭で、特別展を開催しました。

特別展では「日本遺産」の構成文化財などについてのパネル解説、「大山寺旧境内」では歴史の解説と史跡内容の紹介とあわせて、これまでの調査で出土した遺物の展示も行いました。

会場ではご来場の皆さまから様々なご感想やご意見をいただきました。皆様にいただいたお声をふまえて、地域の歴史の魅力をよりわかりやすくご紹介していくよう努めていきたいと思っています。

大山寺の三宝荒神社跡で 大神楽を見学！

平成30（2018）年に開山1300年を迎える大山寺で、10月15日から11月6日まで鳥取県立博物館主催の大荒神社展が開催されました。

11月3日文化の日には、この事業の一環として「大山三宝荒神社大神楽」が催されました。

大神楽の舞台となったのは、重要文化財阿弥陀堂の東隣で、かつて大山寺西明院が



▲大神楽の様子

大事な社殿として管理していた三宝荒神社の跡地です。

三宝荒神社跡地には、鳥居と社殿跡の基壇が残っています。今回は基壇部分の上に足場を組んで舞台が設けられました。

当日は、国の重要無形民俗文化財に指定されている比婆荒神社楽、県指定無形民俗文化財の下蚊屋荒神社楽が保存会によって披露され、合間に鳥取荒神社楽研究会の神楽もありました。

この日は、9時30分から15時30分までの6時間にわたり続けられました。急に寒さを増した日ではありましたが、とても見ごたえのある大神楽で、見学者は楽しく観賞しておられました。

まちのたから(21) 文化財室通信

「大山山神社奥宮神門」の巻

10月21日の鳥取県中部地震では大山寺旧境内の中でも、石垣の崩壊などの被害がありました。大山山神社奥宮に向かう参道の石段部分の石垣が最も大きな崩落箇所でした。石段をのぼった先に建てられているのが大山山神社奥宮の神門です。

この神門は、もとは大山寺の寺領政治を担っていた本坊西薬院の表門として、1857（安政4）年に日野郡根雨の近藤家が寄進したものです。

建立から間もなく明治維新を迎え、廃仏毀釈の動きの中で、1875（明治8）年に



▲大山山神社奥宮神門

大山寺号が廃絶されると、その翌年には無住の寺として西薬院も取り壊されることが決まりました。廃坊となった西薬院の表門は、もとの寄進者によって大山山神社の神門として、1899（明治22）年に現在地に移されました。往時の西薬院の姿をしのぶことができる貴重な建築物です。

大山山神社神門は、前後に切妻のむくり屋根の先に、曲線を連ねた形の唐破風（からぶか）をつけた四脚門で、本柱は円柱、前後の控柱は小さく面をとった角柱になっています。門の幅は5.5mです。移築に際して、門の両側にあった低い塀（かべ）は取り除かれました。本柱には冠木（かぶき）（左右の柱の上部を貫く横木）が施され、全体に雄大な造りとなっています。

江戸時代後期の建築物として価値が高いことから、昭和28年8月8日に県指定保護文化財に指定されました。（人権・社会教育課文化財室）

大山町立図書館HP (ホームページ) に新機能追加!

先日行った図書館のシステム更新に伴い、図書館HPに新機能が追加となりました。3点ありますので、ご紹介します。ぜひ、ご活用ください。

① 予約が「まとめて」できるようになりました

インターネット上で資料を予約するとき、タイトルの前のチェックボックスにチェックを入れ、「まとめて予約」を押していただくことで複数の資料を簡単に予約できるようになりました。

② 貸出期間の延長がHP (ホームページ) 上で、できるようになりました

これまで、延長の手続きは、直接窓口にお越しいただくかお電話をいただいて当館で処理していましたが、HP上の「利用者のページ」の「ご利用状況参照」の画面に「貸出延長」のボタンが表示されたので、利用者ご自身でできるようになりました。延長期間は、処理日当日から2週間となります。(ただし、延滞本や予約のある本は延長できません)

③ スマホ用QRコードを作成しました

このたび、携帯用QRコードに加えて、スマホ用QRコードが作成されました。図書館HPのトップページにありますので、ぜひご活用ください。



12月の図書館

《おはなし会》

- ・ 10日 (土) 11時
おはなし図書館 (本館)
- ・ 17日 (土) 11時
ちいさなおはなし会 (大山分館)



司書おすすめの本

『サンタのおばさん』

東野圭吾・作 杉田比呂美・画 / 文藝春秋

フィンランドで恒例の「世界サンタ会議」が開かれる。ところが、引退するアメリカ支部サンタが後任候補に女性を指名したことで会議は紛糾。「白いひげは?」「女性禁止の規則は無い!」「サンタは父性の象徴だ。」世界中のサンタが、お国事情を訴えて論じ合う。“おばさんサンタ”は、無事就任できるのか? 12月に読みたい東野圭吾の佳作。(か)



年末・年始の休館のお知らせ

- 本館 12月31日 (土) ~ 1月5日 (木)
 名和・大山分館
 12月29日 (木) ~ 1月3日 (火)

図書  のご案内

一般・文学

- ★望み/雫井脩介
- ★何様/朝井リョウ
- ★光炎の人 上下/木内 昇
- ★時限人形/川辺純可
- ★梟首の遺宝/大村友貴美
- ★裁く眼/我孫子武丸
- ★世界が記憶であふれる前に/岡本貴也
- ★サイレントプレス/南杏子
- ★十津川警部わが愛する犬吠の海/西村京太郎

その他

- ★小さくても勝てる/平井伸治
- ★男めし入門/加藤和子
- ★人生はワンモアチャンス!/水野敬也

- ★しつけない道徳/尾木直樹
- ★空気を読んではいけない/青木真也
- ★型紙いらずの着物リメイクはおりもの
- ★鳥を描く/水墨画塾編集部
- ★昭和のあの頃ぼくたちは小学生だった/かねこたかし

郷土

- ★大山寺縁起/大原俊二

児童書・絵本

- ★世界の恐竜マップ/土屋健
- ★さかなクンの一魚一会/さかなクン
- ★一生の図鑑/阿部和厚
- ★生き物のふえかた大全集/長谷川真理子
- ★あくたれラルフのハロウィン/ジャック ガントス
- ★かげはどこ/木坂涼

地域おこし協力隊 奮闘記 Vol.31



今月は
藪田佳奈が
書いています

「まちづくりとアート」

先月は「移住」をテーマに私の活動を書きました。今回は、もう一つの活動テーマ「アート」についてです。なぜ、私がアートを軸とした活動をしているのかを書きたいと思っています。

きっかけ作り

一つはきっかけ作りです。まずはこの町を知ってもらうために大山にきて欲しい。そのため足がかりの一つとしてアートプロジェクトを開催



▲大山アニメーションプロジェクト2016

しています。

楽しいところには人が集まる。実際に昨年からは始めた「大山踊るワワ祭り」は、町内外から2年連続で100人以上、11月12・13日に行った「大山アニメーション祭」にも約200人の参加者がありました。イベントそのものを楽しむだけでなく、そこで新しい仲間ができるなど、人と人が繋がるきっかけになるのも私にとって嬉しいことです。

楽しく暮らしたい

もう一つは、楽しく暮らす人を増やしたい。地域おこし協力隊として活動している中で、いろいろな方と出会い、お話しする機会があります。そこでよく聞かれるのが「地域活性とはなんですか?」という質問です。意見や方法はたくさんあるでしょうが、私は「住んでいる人が楽しく、生き生きと生活していること」だと思っています。



▲大山ガガガ学校

アートのチカラ

これまで、いろいろなジャンルのアーティストの方とアートプロジェクトに関わってきました。プロジェクトを通して感じることは、アートは普段の何気ない景色、文化などの日常を少し違った視点で見ることができ、時にはまるで新しい物のように蘇らせ、もう一度命を吹き込む力を持つているということです。

私の住む、長田集落には旧長田分校があります。この分校は昭和51年に廃校になりました。以降は集落のしめ縄作りなどで年に数回使われているだけとなりましたが、この旧分校を2016年2月に始めた「大山ガガガ学校」

という企画の校舎に利用させていただきました。

分校が使われることに集落の方も喜んでくださり、同級生など各方面に伝えていただきました。当時の写真を持ってきてくださったり、分校に通っていた頃のお話をしてくださったり。子ども時代に戻ったかのように楽しそうにお話しをされる方もありました。

また、最近では集落内でも分校に注目する方が増え、なんとか保存しようという動きも出てきました。

アートプロジェクトやイベントに参加してくださった方からは、新しい発見や、楽しみ、目標などを見つけたとの声をいただくこともありますし、自分自身も同じように感じています。その積み重ねを一つずつ増やしていくことが暮らしを豊かにし、町の人が元気になって、楽しいまちがつくられていくのではないかと思います。

◆問い合わせ先

地域おこし協力隊・藪田

080-2942-6517

人権週間がはじまります

12月4日(日)から10日(土)までは第67回人権週間です。

国際連合は1948年(昭和23)12月10日の第3回総会で「世界人権宣言」を採択しました。また、2年後の1950年(昭和25)12月4日の第5回総会においては、「世界人権宣言」が採択された12月10日を「人権デー」と定められました。わが国においても、人権宣言が採択されたことを記念して1949年(昭和24)から毎年12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、人権尊重に向けた啓発活動が全国で行われています。

今年の人権週間の啓発活動重点目標は、『みんなで築こう 人権の世紀』を考えよう相手の気持ち 育てよう 思いやりの心』です。

「人権の世紀」といわれる21世紀に入ってから既に15年以上が経過しました。この間、国や地方自治体では人権擁護や人権啓発、人権教育などに積極的に取り組んできました。

しかし、最近特に、インターネット上での誹謗中傷やプライバシーの侵害、いじめや体罰、児童虐待などの人権問題が後を絶ちません。さらに特定の民族や国籍の人々へのヘイトスピーチも社会的な関心を集めています。

人権週間を機会に、21世紀が「人権の

世紀」であることを改めて思い起こし、相手の気持ちを考えることの大切さ、他の人の人権にも十分配慮した行動をとる事などについて考えてみたいものです。

本町では、12月10日(土)にLGBTに関連した人権セミナーを、12月25日(日)には、人権・同和教育研究大会を計画しています。研究大会では、不登校「0」、大阪の大空小学校を取材した映画「みんなの学校」の上映と前大空小学校長木村泰子さんの講演です。

たくさんの方のご参加をお待ちしています。(参考：法務省HP)

特設人権相談所開設

本町でも、人権週間期間中に特設人権相談所を開設します。法務大臣から委嘱を受けた6人の人権擁護委員が相談に応じます。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

○中山地区：12月7日(水)

13時30分～16時 役場中山支所

○名和地区：12月7日(水)

9時～11時30分 人権交流センター

○大山地区：12月7日(水)

13時30分～16時 大山公民館

※その他にも毎月1回定例の「人権相談日」を設けています。「広報だいせん」の行事カレンダーまたは防災無線でご確認ください。

大山町みんなの人権セミナー

日	時	場所	内容
12月10日(土)	14時～	役場 大山支所	「セクシャリティを虹色で考える～ セクシャルマイノリティについて知ろう～」 講師 井元アル、中尾和未 さん(鳥取大学 虹色らくだ)
			*「虹色らくだ」は LGBT(性的少数者)の認知度向上などを旨とする鳥取大学のサークルです

※日程、内容などは講師の都合により変更になることがあります。

【その他】

- ①小学校入学までを対象に託児を設置します。希望される場合は、開催日の4日前までにお子さんのお名前・年齢を添えて、人権推進室に申し込んでください。
- ②手話通訳を希望される場合は、開催日の14日前までに人権推進室に申し込んでください。
- ③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です

申込み先 人権推進室(人権交流センター内)
 ☎0859-54-2286
 FAX0859-54-2413

【主催】大山町、大山町教育委員会、
 大山町人権・同和教育推進協議会

参加報告

「日本女性会議 2016秋田」 に参加しました

*大山町男女共同参画審議会

参加者の声

基調報告で、内

閣府男女共同参画局長による「男女平等指数が1.44か国中111位(過去最低) 昨年101位から大

きく後退した日本の現状の説明と今後の課題」を聞きました。政治面経済面で本場に日本の女性が総活躍できるように、前向きに真剣に政府には取り組んで欲しいと思いました。

10月28日～30日に秋田で開催された「日本女性会議(男女共同参画)」に参加しました。この会議は、男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決策を探りながら、参加者相互の交流を図ることを目的として毎年開かれていく会で、今年のテーマは「みつめてみとめて あなたと私」多様性(ダイバーシティ)とは「です。さまざまな思いや考え方の違いを尊重して受け入れ、性別や年齢、職業、国籍、障がいなどを越えて、多様性(ダイバーシティ)を認める社会を作ろうという思いが伝わる会議でした。

分科会では、人権、女性の活躍、地域づくり、子育て、高齢社会、貧困、国際社会など幅広い分野で話し合いがなされました。私が参加したのは「貧困」の部会です。現在、6人に一人の子どもが貧困状態にあると言われています。ひとり親世帯の半数以上が貧困に直面していること、経済的貧困に関係性の貧困、知識の貧困などが複雑にからみあっていることを痛感しました。貧困の連鎖を断ち切り、すべての子どもが希望を持ちながら大人になれる



るように、今私たちにできることは何か、参加者が意見を申し合いました。

閉会前のシンポジウムは、3名のシンポジストの実践発表です。幸せて豊かな社会を築いていくために、多様性を尊重し、気遣いあう社会を作っていくことの大切さが伝わってくる内容でした。高齢化率全国一位の秋田県ですが、「秋田大好き!」という人々の多いことが分かり、地域づくりの基盤として大切なこととして心に残りました。「大山町大好き!」という人が大山町には何人いるのか、人々が自分らしく生き、暮らすことができる社会をめざす大山町としての取り組みを、早急に考えていきたいと思った日本女性会議でした。

平成28年度

大山町人権・同和教育研究大会

◆日時 12月25日(日)

13時30分～(開場13時～)

◆場所 中山温泉

生活想像館わくわくホール

◆内容 ・映画「みんなの学校」上映

・木村泰子さん(前・大空小学校長)

トークショー

- ◆その他 ①小学校入学までを対象に託児を設置します。希望される場合は12月21日(水)までに人権推進室に申し込んでください。
②手話通訳を希望される場合は、12月9日(金)までに人権推進室に申し込んでください。



「みんなの学校」

大阪市立南住吉大空小学校。ここでは発達障害を抱えた子、自分の気持ちをうまくコントロールできない子など、いわゆる特別支援対象となる児童も同じ教室で学ぶ。

大空小学校が目指すのは不登校ゼロ。

教職員、保護者、地域の大人たちだけでなく、子ども同士も一緒になり、「みんながつくる、みんなの学校」のスローガンに取り組む姿を長期にわたって取材。

◆問い合わせ先 大山町人権・社会教育課
人権推進室(人権交流センター内)

☎0859-54-2286 FAX0859-54-2413

◆主催 大山町、大山町教育委員会、
大山町人権・同和教育推進協議会

おめでとつございます

祝 米寿&百寿

昭和3年4月2日から昭和4年4月1日まで生まれ、88歳を迎えられる方(134人)のご家庭や入所されている



▲祝状を受け取る日野志津子さん(右)



▲ご夫婦揃って米寿を迎えられた小林貞夫さん(右)と喜美子さん(左)

る福祉施設を10月26日と27日に、町長がお祝いに訪問しました。

玄米食を続けるなど、食事の質を大切にされている方や散歩を日課にされている方、また、現役で畑仕事をされている方も多く、みなさん元気で過ごすための工夫をされていました。

長寿の秘訣は、趣味や運動などの生きがいを持って、ストレスなく、毎食をきちんと食べることが大切なポイントだとお話の端々から伺えました。

また、この訪問に合わせて、今年度中に百歳を迎えられる方(11人)に、町からの祝詞と記念品、並びに内閣総理大臣からの祝状と記念品をお渡しして長寿をお祝いしました。

中には祝詞をご自身で朗々と読み上げられた方もあり、お達者ぶりに感心させられました。



▲百歳祝を受け取られた高虫千枝子さん(中央)



▲百歳祝を受け取られた椎木鶴枝さん(中央)

町内の百歳以上の方は、平成28年9月15日現在で22人(男1人、女21人)、最高齢の方は108歳です。ちなみに県内の100歳以上の方は、487人(男56人、女431人)で、最高齢の方は109歳です。

これからも壮健で家族の皆さまと楽しくお過ごしください。

ご寄付をありがとうございました

大山の頂上を守る会(会長・森田増範)に「大山の自然環境を守るために役立てて」と寄付をいただきました。

10月19日

大山乳業農業協同組合(琴浦町)(組合長:幅田信一郎)

9月に伯耆町で行われた「第18回大山まきば祭」模擬店の収益から10万円の寄付をいただきました。小前孝夫常務理事から、「おいしい牛乳を生産するには自然環境が何よりも大切です。自然を守るために役立ててください」と森田会長に手渡されました。



▶目録を手渡す小前常務理事(右)

11月9日

大山ハム株式会社(米子市夜見町)(取締役社長:増井隆夫)

大山ハムでは社会貢献活動として、社名・ブランド名にある「大山」の環境保護に取り組み団体に寄付を行っています。

大山支所で行われた贈呈式で、増井社長は「『大山』ブランドは関西方面で認知度が高い。開山1300年に向けた商品も考えているところです。大山の名にふさわしいものを作っていきたい」と話されました。



▶目録を手渡す増井社長(左)

姉妹都市・大韓民国襄陽郡へ

訪問団派遣

9月30日から4日間の日程で行われた「襄陽松茸祭り2016」に合わせ、大山町の祝賀訪問団が現地を訪れました。

これは、襄陽郡で毎年恒例となっている行事に、招待に応じ訪問したものです。

訪問団一行は、襄陽郡最大級のイベントに参加し、その盛大さを体感しました。

また、同行した大山町日韓親善交流協会の会員と協力し、会場テント村で来場者

に日本酒を振る舞ったところ、日本酒は現地の方にも好評で、準備したものは短時間のうちになくなり、イベントに華を添えることができました。

訪問中は郡守を表敬訪問するとともに、現地の方々と交流を深めるなど、両自治体の結びつきが一層深まった訪問となりました。



▶郡庁舎前で



▶郡守も参加しての鏡開き

秋空にナイスショット！ 大山町民ゴルフ大会

10月6日に大山平原ゴルフクラブで、第24回町民ゴルフ大会（町体育協会ゴルフ部主催）が行われました。

台風一過のさわやかな秋空の下で、参加者51人がプレーを楽しみました。

上位入賞者は次のとおりです。



左から花房さん（2位）、山名さん（優勝）、小原さん（3位）

	氏名	OUT	IN	グロス	ハンディ	ネット
1位	山名 泰	37	36	73	2.4	70.6
2位	花房 伸弘	48	42	90	19.2	70.8
3位	小原 正美	40	41	81	9.6	71.4
4位	田中 敏久	45	47	92	19.2	72.8
5位	小川 孜	47	44	91	18.0	73.0
6位	中村 実男	45	46	91	18.0	73.0
7位	桑田 護	41	42	83	9.6	73.4
8位	野口 正二	44	38	82	8.4	73.6
9位	築谷 一幸	52	54	106	32.4	73.6
10位	若本 紘一	44	43	87	13.2	73.8

ベストグロス 山名 泰 73

つどう・にぎわう・うるおう

地域イベントで盛り上がり

11月13日に「第4回学びの里甲川まつり」（主催：地域自主組織きばらいや上中山）が、旧上中山保育所で盛大に開かれました。

中山中学校吹奏楽部や「アンサンブル・ヴァンヴェール」のクラリネット演奏で、オープニングから会場は超満員。童謡からポップスまで幅広いジャンルの曲で来場者を大いに魅了しました。

生け花や書道などの作品展、手作り小物の展示・販売やお茶席、ちびっ子向けの体験コーナーも行われました。その他にも花苗や酪農婦人部特製のミルクプリンの特産コーナーも大にぎわいでした。観て聴いて食べて楽しめる、上中山地区ならではの祭り、子どもから高齢者まで楽しい秋の一日を過ごしました。



▲クラリネットの柔らかな音色が会場を包みます

ごみ分別のポイント  『思い立ったが、吉日』

スプレー缶やライターを捨てるときは

- 中身を使い切って出してください。
- *中身の入った状態で捨てる、ごみ収集時に爆発や火災の恐れがあり大変危険です。
- 不燃ごみで出してください。



◆問い合わせ先
住民生活課
☎0859-54-5210

『ごみは決められた場所に出しましょう』

ごみ収集場所に、利用者以外の家庭ごみが持ち込まれていると苦情が寄せられています。

収集場所管理者の許可なくごみを持ち込むことは『不法投棄』です。

不法投棄は、地域の景観を損ない、土壌や河川などの汚染も引き起こす、重大な犯罪行為で5年以下の懲役または1千万円以下の罰金が科せられます。

モラルやマナー、ルールを守り、決められた場所に出しましょう。



はい! 消費生活相談窓口です




暮らしに役立つ最新の情報をお伝えします。

12月1日から

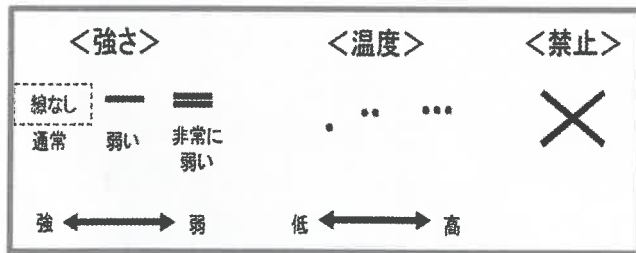
衣類の洗濯表示が変わります



表示例

-  液温は40℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる
-  底面温度200℃を限度としてアイロン仕上げができる
-  タンブル乾燥禁止

【新しい表示】 *5つの基本記号 + 不可記号の組み合わせで表示



*消費者庁のパンフレット参照 *詳しくは消費者庁HPをご覧ください。

【従来の表示】



線は多い方が弱い、
点は多い方が強い
と覚えましょう

第4火曜日は相談と出前講座の日です。
お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。
大山町役場住民生活課
☎0859-54-5210 (平日)
鳥取県消費生活センター
☎0859-34-2648 (平日・土日)
八橋警察署
☎0858-49-0110

気軽にご相談ください

新しい 民生委員・ 児童委員が 決まりました

◆問い合わせ先

福祉介護課

☎0859-54-5207

12月1日付で、厚生労働大臣から民生委員・児童委員48人と主任児童委員3人が新たに委嘱されました。

欠員が11人生じていますが、現在も候補者選定を続けていますので、決まり次第、紙面等でお知らせします。

今回の任期は、平成31年11月30日までの3年間で、地域に密着した幅広い福祉活動に携われます。

委員さんは、社会奉仕の精神をもって活動していただく無報酬のボランティアです。具体的には、住民の皆さんが抱える生活上の問題や、高齢者・児童福祉等の相談に応じたり、助言や情報提供を行ったりします。また、援護が必要な方の見守りや、地域と行政とのつなぎ役としてもお世話いただきます。

各委員さんの担当地区は、次のとおりですが、今回の改選にあたり、増員(1名)を行って担当区域の一部を変更していますので、改めてご確認ください。

担当区域	改選前の民生児童委員
所子・栄・平木・ 神原・上中高	杉野 眞知子さん (所子)
清原・唐王・末長・ 野田	小原 淳一さん (唐王)



担当区域	改選後の民生児童委員
所子・栄	欠員
平木・神原・ 上中高・野田	欠員
清原・唐王・末長	小原 瑞子さん (唐王)

(中山地区)

氏名	担当地区
澤田 宗博	羽田井・萩原
山内 秀穂	束積・八重
赤川 勲永	樋口・石井垣
江原 英昭	潮音寺・栄田・春日・因ノ庄・ナス パルタウン
高塚 賢治	内蔵・中山口・阿弥陀山・金屋
前田 好子	下田中1区・2区・浜ノ上団地・中林
野口 勇	植松・南御崎・北御崎・中山Mコーポ
小谷 貴美子	下甲・赤坂・曲松
樋口 文子	退休寺・報国・さざんか台団地
福留 邦彦	高橋・殿河内
山本 尚三	上市・下市駅前・中池谷・西住吉
手島 弘美	塩津・中尾・住吉
齊尾 清	岡・下市
井上 アツ子	松河原
欠員	長野・庄田
圓田 章三	林之峯・大中尾・二本松
岩本 正人	主任児童委員

(名和地区)

氏名	担当地区
杉原 雄嗣	富長東・中・西
吉本 信裕	古御堂・文珠領・古原
押村 克彦	茶畑・押平・中村
小川 美佐江	東・西・上・新・南高田
松田 渡	押平1区・上福
西山 禮子	押平2区・3区
谷 貞美男	塚根・大塚・福田・大雀・千歳
清郷 雅秋	坪田1区・2区・3区・新坪田
欠員	梶原・東谷・門前
松田 清司	旧奈和・栃原・渡道
欠員※	下大山・上大山・営団
佐伯 照博	御来屋東区・1区・のぞみ区
欠員	御来屋2区・3区・港区
諸遊 雅照	御来屋4区・5区・6区

(敬称略)

氏名	担当地区
欠員※	御来屋7区・8区・9区・10区・11区
浅田 良一	御来屋南区・みどり区
二宮 正博	上前谷・下前谷
河崎 和子	上木料・下木料
谷野 昭義	倉谷・小竹・峯小竹
金田 多恵子	上坪東・上坪西・八景台
木口 和志	下坪
森 安幹人	西坪・駅前・ひかりが丘
二宮 くに子	陣構・榮仙・神田
小谷 篤子	主任児童委員

(大山地区)

氏名	担当地区
欠員	上万・平田
欠員	安原・保田・富岡・あずみの郷
金田 展明	妻木・稲光
欠員	長田・荘田
山根 美和子	上野・福尾・大山口団地・新団地
岩崎 學	大山口・新栄
欠員	所子・栄
欠員	平木・神原・上中高・野田
浅田 妙子	中高2区・西区
貝谷 みか	中高1区・3区
小原 瑞子	清原・唐王・末長
谷尾 良	末吉・国信
髯山 正伸	大山
金尾 孝一	前・飯戸・種原・明間・あけまの森
中田 眞理	蔵岡・別所・原・畑
荒金 恵美子	佐摩・今在家・今在家住宅
欠員	坊領
杉谷 愛象	平・宮内
地頭 知子	赤松・中楨原・美野留・下楨原・一の谷・ 大谷
石原 恵子	香取・香取弥生・香取上・香取下
吉木 幸恵	主任児童委員

注：欠員※ 候補者内諾後、県を通じて国に推薦中ですので、正式決定がありしだい、皆さまにお知らせします。

償却資産申告書の提出は

1月31日(火)まで

申告対象となる

償却資産(例)

町内に事業用資産を所有している個人または法人は、毎年1月1日現在で所有する償却資産の申告が必要です。期限内の申告にご協力ください。

特に、確定申告で事業の必要経費に減価償却費を計上される場合は、この申告漏れがないか、ご注意ください。

◆対象となるもの

その事業のために用いることのできる機械・器具・備品などで、耐用年数が一年以上で1品あたりの取得価額が原則10万円以上のもので、

※自動車税・軽自動車税の対象になるものは、償却資産の対象になりません。

これまで申告をされたことがない方でも、事業用の資産をお持ちであれば対象となりますので申告をしてください。

※申告書は税務課及び各支所総合窓口にあります。

〔農業〕
・乾燥機、動力噴霧器、堆肥舎、定植機など

〔漁業〕
・漁船、漁網、魚群探知器、無線機など

〔小売店〕
・商品陳列ケースなど

〔理容業・美容業〕
・理美容椅子・洗面設備・サインポールなど

〔飲食店〕
・厨房設備、レジスター、冷蔵庫など

〔再生可能エネルギー発電事業〕
・太陽光パネル、架台、附属装置など

◆提出期限
平成29年1月31日(火)

◆提出先 税務課、各支所総合窓口

◆問い合わせ先 税務課

☎0859・54・5208

里山のめぐみ ⑨

みなさん、こんにちはいよいよ冬将軍を迎える季節になりました。山の木々も葉っぱを落として活動をやめ、冬に備えています。

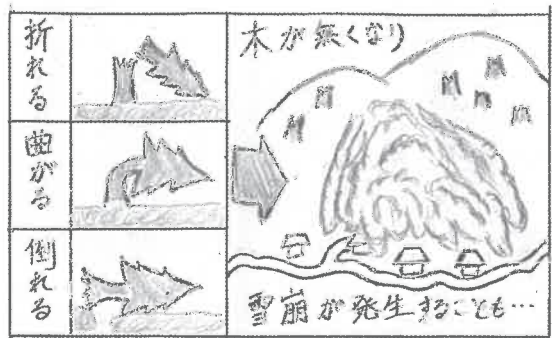
近年は温暖化が進み、気温が暖かい分、積もる雪は水っぽく重い雪になります。

これまでお話ししたように、除伐や間伐をしてやらないと木が元気に太くならないために、雪の重みにも耐えられなくなってしまう。

冬から春にかけての森林の大切な働きとして、「なだれ防止」や「防風」があります。木々は自然の杭になって、林内に積もった雪を動かさないように固定してくれます。

また、集落の盾となって吹きすさぶ強い風から家や農地を守ってくれます。

しかし、水分を沢山含んだ雪は木々の葉っぱにくっついて下に落ちにくくなり、除伐や間伐がされず細い木ばかりの森林だと、木々の上に積もった雪の重さや強い風に耐えきれず、折れたり曲がった



り、中には根っこから倒れてしまうものもあります。

山に木がなくなると、重い雪が雪崩となって家や道路に襲いかかったり、強風が家や畑などに被害をもたらすことになります。

適切な間伐や除伐を行うことは、雪崩や暴風などの天災から我々の暮らしを守ることに繋がります。

◆問い合わせ先

鳥取県西部総合事務所

日野振興センター

農林業振興課普及担当

☎0859・72・2018

猫の避妊・去勢助成事業

鳥取県獣医師会では、飼猫を対象に避妊・去勢手術の費用を助成します。

募集頭数は200頭で、一家族2頭まで助成対象になります。

助成を希望する場合は、かかりつけまたはお近くの動物病院に、飼い主の氏名・連絡先、猫の名前等を伝え、申し込みてください。

◆助成金額

避妊手術 4,000円

去勢手術 2,000円

◆募集期間

12月2日(金)から先着順

※募集頭数を越えたら受付を終了します。

◆事業実施期間

申し込み終了後から3月15日までに獣医師と相談し、手術を受けてください。

◆連絡先

鳥取県獣医師会

☎0857・53・4300

住民生活課

☎0859・54・5210

臨時職員の登録者募集について

平成29年度の役場・公民館・学校・保育所等の臨時職員を募集します

大山町では、平成29年度の役場関係業務で雇用する臨時職員を募集します。雇用する臨時職員は登録制とし、登録された方の中から必要に応じて採用します。

雇用については、随時、面談等を行った上で決定をします。

◆申請書の配布場所
総務課、中山・大山支所総合窓口室、教育委員会事務局、人権推進室

登録を希望される方は、所定の「大山町臨時職員登録申請書」により登録の申請をしてください。

◆募集する業務 下表参照

◆応募要件 満18歳以上（平成29年4月1日現在）

◆登録申込み方法
登録の申込みを希望される方は、「募集する業務」の番号1～8については登録申請書様式1を、番号9及び10は登録申請書様式2を提出してください。

登録申請書は、下記に置いてあります。指定の登録申請書に必要事項を記入のうえ、「申請書提出先及び問い合わせ」の提出先にご提出ください。

◆4月採用分の申込み期限
平成29年1月27日（金）

年度途中での採用については、原則として登録をされた方の中から必要に応じて採用します。なお、資格や専門的な知識が必要な方を採用する場合等については、必要により別途募集を行う場合があります。

※賃金は変更することがあります。

※勤務場所及び勤務時間については、雇用ごとに決定します。

※賃金については、すべて時給で示しています。

募集する業務

勤務先	番号	職種	必要な資格	賃金（時給）	担当課	様式
役場	1	事務補助	不問	870円	総務課	申請書様式1
児童館	2	厚生補助員	不問	870円	人権・社会教育課	
中山ふれあいセンター	3	休日及び夜間警備	不問	870円		
学校	4	A 学校主事(学校用務)	不問	870円	幼児・学校教育課	
		B 学校図書館司書	司書資格	920円		
		C 学習支援員	教員免許を有することが望ましい	920円又は970円		
教育支援センター(寺子屋)	5	A 教育相談員	教員免許を有することが望ましい	920円又は970円	人権・社会教育課	
		B 教育指導員	教員免許	970円		
公民館	6	A 日直及び警備員	不問	870円	人権・社会教育課	
		B 夜間警備員	不問	870円		
		C 清掃作業員	不問	870円		
図書館	7	A 司書	司書資格	920円	人権・社会教育課	
		B 図書事務	不問	870円		
文化財室	8	文化財調査補助	遺物実測技術を有することが望ましい	870円		
保育所	9	A 保育士	保育士資格	920円又は970円	幼児・学校教育課	
		B 保育補助	看護師資格	920円又は970円		
			幼稚園教諭免許	920円又は970円		
			不問	870円		
C 調理補助	不問	870円				
放課後児童クラブ	10	A 指導員	保育士又は教員免許	920円又は970円	人権・社会教育課	
		B 指導補助員	不問	870円		

◆申請書提出先及び問い合わせ

○申請書提出先

総務課（役場本庁舎）
中山・大山支所総合窓口室
人権推進室（人権交流センター）
教育委員会事務局（名和公民館）

○問い合わせ

番号1 総務課 ☎0859-54-5201
番号2・3 人権推進室 ☎0859-54-2286
番号4・5 学校教育室 ☎0859-54-5211
番号6～8 人権・社会教育課 ☎0859-54-5212
番号9・10 幼児教育室 ☎0859-54-5219

自衛官候補生(男子)募集

平成28年度自衛官候補生採用試験が行われます。

◆対象年齢

採用月に18歳以上27歳未満の男性

◆受付期間

・第3回 11月21日(月)～12月5日(月)

・第4回 12月16日(金)～平成29年1月27日(金)

◆試験日

・第3回 12月10日(土)

・第4回 平成29年2月4日(土)

***自衛官候補生説明会**

◆場所 自衛隊米子地域事務所(米子市西福原3丁目3-1 YNT第4ビル)

◆日時 12月17日・18日 10時～16時

◆問い合わせ先

役場総務課

☎0859・54・5201

自衛隊米子地域事務所

☎0859・33・2440

楽しもなかやま
2016年度交流事業

立川らく人の「らくらく」

米子市出身、若手落語家として大注目の立川らく人(たてかわ・らくと)の「らくらく」をお楽しみください!



◆日時 12月10日(土)

14時～16時

(開場13時30分)

◆場所 中山温泉生活想像館

わくわくホール

◆入場料 前売券800円

当日券1,000円

中学生以下無料

*未就学児の入場はご遠慮ください。

◆後援 大山町

※前売券はコミュニケーション食堂タノシーでお求めください。

◆問い合わせ先 楽しもなか

やま事務局(中山公民館内)

☎0858・58・2334

**放送大学
入学生募集**

放送大学では、平成29年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

◆出願期間

〔第1回〕12月1日(木)

～平成29年2月28日(火)

〔第2回〕平成29年3月1日

(水)～3月20日(月)

*説明会・相談会

1月14日(土)

13時～16時

米子市文化ホール

◆問い合わせ先

放送大学鳥取学習センター

☎0857・37・2351

第12回大山町歌謡発表会

◆日時 12月4日(日) 13時～

◆場所 中山温泉生活想像館 わくわくホール

各公民館で活動するカラオケ愛好者のみなさんが自慢ののどを披露します。(入場無料)

年末の交通安全県民運動

12月12日(月)～21日(水)

12月15日は、「交通マナーアップ強化日」及び「交通安全にみんなで参加する日」です。

●ドライバーの方は、「早めのライト点灯」「ハイビームの活用」を心がけてください。

●自転車・歩行者の方は、夕暮れ時や夜間は夜光反射材を身に着けるなど、目立つ服装を心がけてください。

みんなで交通ルールを守り、交通事故のない町を目指しましょう。





広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
冬のお話会 10:00~ 名和公民館 27	介護家族のつどい 13:30~15:00 保健福祉センターなわ 28	親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん 29	心の健康相談 (*11月25日までに要予約) 13:30~16:00 保健福祉センターなわ 30	デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターなわ 1	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 2	3
行政相談 9:30~12:00 名和公民館 4	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん 農業委員相談 13:30~15:00 中山支所 5	6	人権相談 9:00~11:30 人権交流センター 13:30~16:00 中山支所、大山公民館 行政相談 13:30~16:00 大山公民館 7	8	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 赤ちゃんマタニティタイム 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん 9	おはなし図書館 11:00~11:30 町立図書館本館 大山町 みんなの人権セミナー 14:00~ 大山支所 生活支援体制整備事業 講演会 14:00~ 保健福祉センターなわ 10
11	12	13	保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 育児学級(クリスマス会) 10:00~11:30 保健福祉センターなわ 14	行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 心配ごと相談 9:30~11:30 各福祉センター デイケア 10:00~13:00 保健福祉センターなわ すーさんとみんなの 子育て相談室(予約制) 子育て支援センターなわ 15	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 保健福祉センターだいせん 親子交流 10:00~11:30 ふれあい会館 16	ちいさなおはなし会 11:00~11:30 大山公民館 17
18	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 19	お茶サロンひだまり 10:00~11:30 ふれあい会館 こうのとりの相談会 13:00~16:00 保健福祉センターなわ 20	親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 21	22	天皇誕生日 だいせんホワイトリゾート オープニングセレモニー 9:00~ だいせんホワイトリゾート (中の原エリア) 23	24
大山町 人権・同和教育研究大会 13:30~ 中山温泉生活想像館わくわく ホール 25	介護家族のつどい 13:30~15:00 保健福祉センターなわ 農業委員相談 13:30~15:00 大山支所 26	専門員による消費生活相談 9:00~12:00 住民生活課 おはなしの会 10:30~11:30 ふれあい会館 27	法律相談 9:30~11:30 福祉センターなかやま 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 28	29	30	31

- 大山町役場(本庁)
Tel. 0859-54-3111(代表)
総務課 Tel. 0859-54-5201
税務課 Tel. 0859-54-5208
住民生活課 Tel. 0859-54-5210
会計課 Tel. 0859-54-5209
企画情報課 Tel. 0859-54-5202
水道課 Tel. 0859-54-5204
議会事務局 Tel. 0859-54-5213
- 中山支所
Tel. 0858-58-6111(代表)
地籍調査課 Tel. 0858-58-6113
総合窓口室 Tel. 0858-58-6111
農林水産課 Tel. 0858-58-6116
農業委員会 Tel. 0858-58-6115
- 大山支所
Tel. 0859-53-3311(代表)
建設課 Tel. 0859-53-3186
総合窓口室 Tel. 0859-53-3311
観光商工課 Tel. 0859-53-3110
地方創生本部事務局 Tel. 0859-53-3120
- 人権交流センター
人権推進室 Tel. 0859-54-2286
- 保健福祉センターなわ
健康対策課 Tel. 0859-54-5206
子育て支援室 Tel. 0859-54-5206
福祉介護課 Tel. 0859-54-5207
地域包括支援センター Tel. 0859-54-2226
- 福祉センターなかやま
Tel. 0858-49-3000
- 保健福祉センターだいせん
Tel. 0859-39-5018
- 中山農村環境改善センター
Tel. 0858-58-6124
- 教育委員会
幼児・学校教育課
幼児教育室 Tel. 0859-54-5219
学校教育室 Tel. 0859-54-5211
人権・社会教育課 Tel. 0859-54-5212
- 教育研究所
Tel. 0859-54-5221
- 中山公民館
Tel. 0858-58-2334
- 名和公民館
Tel. 0859-54-2688
- 大山公民館
所子分館 Tel. 0859-53-3003
大山分館 Tel. 0859-53-8139
高麗分館 Tel. 0859-53-4167
- 町立図書館
Tel. 0858-49-3010
名和分館 Tel. 0859-54-2688
大山分館 Tel. 0859-53-3003
- 小・中学校
中山小学校 Tel. 0858-58-2439
名和小学校 Tel. 0859-54-2070
大山西小学校 Tel. 0859-53-3228
大山小学校 Tel. 0859-53-3104
中山中学校 Tel. 0858-58-2014
名和中学校 Tel. 0859-54-2024
大山中学校 Tel. 0859-53-3020

12月1日～1月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
乳幼児健診	12月8日(木)	保健福祉センターなわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください。
1歳6か月児・3歳児健診	12月7日(水)	保健福祉センターなわ	1歳6か月： 13:00～13:20 3歳： 13:30～13:50	1歳6か月児・3歳児	個人通知します。
歯科健診、フッ素塗布	12月12日(月) 12月13日(火)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	1歳～就学前	アンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	12月2日(金) 12月16日(金) 1月6日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	12月5日(月) 12月19日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	12月9日(金) 12月16日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
介護家族のつどい	12月26日(月)	保健福祉センターなわ	13:30～15:00	介護者同士で情報交換をしたり、悩みなどを話したり、しませんか?お気軽にご参加ください。個別の相談にも応じます。

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
親子交流(ほのぼのたいむ)	12月2日(金)	子育て支援センターなかやま	10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子妊産婦	ピラティス講師 西本光子先生
親子交流(センター&サークル合同)	12月5日(月)	子育て支援センターだいせん	10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子妊産婦	クリスマス会
育児学級	12月14日(水)	保健福祉センターなわ	(受付9:30～)10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子妊産婦	クリスマス会
親子交流(すくすく広場)	12月16日(金)	ふれあい会館	(受付9:30～)10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子妊産婦	作ってかわいい! ワクワクリース 講師 源光久美子さん
親子交流(センター&サークル合同)	12月21日(水)	子育て支援センターなかやま	(受付9:45～)10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子妊産婦	クリスマス会

親子交流 保育所へ通っていない親子や妊婦の交流の場として、手遊び、製作、体操、絵本の読み聞かせなど、楽しめる遊びを提供します。各子育て支援センターで名称が違います。(ほのぼのたいむ・すくすく広場・どんぐり広場) 詳しくは、毎月発行する子育て支援センターだより「たんぼぼ通信」をご覧ください。

- 子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり)
- 行事はどなたでも参加できます。
- いつでも子育て相談できます。(個別相談：申込みが必要です)
- たんぼぼ通信(月1回)発行

☆あそびにおいでよ! 大山町地域子育て支援センター
 利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)
 9:00～12:00
 13:00～16:00

※連絡先
 子育て支援センターなかやま(中山みどりの森保育園内) TEL0858-58-6062
 子育て支援センターだいせん(大山きやらぼく保育園内) TEL0859-53-1157
 子育て支援センターなわ(大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	12月1日(木)	保健福祉センターなわ	13:00～15:30	カラオケ
	12月15日(月)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	1月12日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	書初め

心の病気をもちの方が、家から一歩出て交流や活動のできる場です。

大人の健(検)診のお知らせ

- ☆該当の世帯には5月中に、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。
- ☆健診(検診)はすべて予約が必要です。健診該当票(黄色)を手元に準備し、集団健診は健康対策課へ、個別健診は医療機関へ直接ご予約ください。
- 大腸がん検診をご希望の方に、健康対策課または各支所総合窓口室で便検体容器をお渡しします。検体を提出するまでは、冷所保存をしておいてください。
- 対象年齢や持ち物、注意事項は、健診関係書類に同封しています「平成28年度 大山町健(検)診のしおり」でご確認ください。

◆「大腸がん検診がいつでも受診できる期間」のご案内◆

検体容器を受取り、ご都合の良い時に受診(検体提出)していただけます。

◀特別受診期間▶ H28年12月1日(木)～12月9日(金)

○受付股間 月曜～金曜日の 午前8時30分～午後5時

○受付会場 各支所総合窓口室・保健福祉センターなわ

- 受診に必要なもの
 - ・検体(2日分の便をとる)
 - ・健診該当票[黄色]
 - ・大腸がん検診受診票[緑色]
 - ・200円

【集団健(検)診】予約をお願いします。

☆予約の際にお伝えしている受付時間を守っていただきますようお願いいたします。

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・乳がん・子宮がん検診、肝炎ウイルス検査 休日健診を実施します。平日受診することが難しい方はご利用ください。

月日	場所	時間	注意事項
12月10日(土)	保健福祉センターなわ	8:00～10:00	胃がん検診・乳がん検診は時間がかかるため、待ち時間が長くなることをご了承ください。

【個別健(検)診】予約をお願いします。

◎乳がん・子宮がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

【国民健康保険 人間ドック】

*人間ドック受診券の届いた方は医療機関に直接ご予約ください。今年度対象の方で、お申込みがまだの方は、健康対策課へ直接お問い合わせください。

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
 保健福祉センターなわ内 健康対策課
 TEL 0859-54-5206
 FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは
 保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
 TEL 0859-54-2226
 TEL 0859-54-5207

大山恵みの里だより vol.105

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

☆生産者によるPR販売

11月8日に米子市のマルイ両三柳店で、「大山町エコ農業野菜周年栽培研究会」と大山恵みの里公社共催による恒例の店頭PR販売が実施されました。

今回のメインPR野菜はこれから旬を迎える『万次郎か

ぼちゃ』。糖度が高く、水分が多いのが特徴です。通常販売コーナーの横に特設売り場を設け、かぼちゃサラダなどの試食も用意。生産者自ら、お客様に試食をお勧めしながらコミュニケーションをとったり、大山の食の恵みを大いにPRしました。

☆イベントの秋を終えて

10・11月はイベントの季節。大山恵みの里公社でも、10月末の「大山町総合文化祭」、11月には「モンベルフレンドフェア」(大阪市)、「くれ食の祭典」(広島県呉市)と、様々なイベントに出展しました。呉市では大山町産の王秋梨とリンゴが好評で、お昼にはほぼ完売となりました。

また大山町総合文化祭、モンベルフェアでは、以前本欄でもご紹介した「大山どまん中らーめん」の実演販売が大好評。合計で約1,250食を完売しました。

公社ではこれからも県内外のみなさんに「美味しい大山」をPRしていきます。



▶ビタミンたっぷり、カボチャをどうぞ

講演会のご案内

普段の生活の中で、高齢者の皆さんは地域とつながっていますか？高齢者が地域から孤立せず、役割を持って自立した生活を続けるために必要なものは何でしょう。地域全体で高齢者を支える方法を一緒に考えてみませんか？(入場無料)

「住み慣れた地域で暮らし続けるために」

講師 伊田 達彦 氏
(鳥取県福祉保健部長寿社会課
いきいき長寿推進担当)

「住民主体の居場所づくり～森のミニデイ～」

講師 大呂 佳巳 氏
(智頭町山形地区振興協議会 事務局長)

◆日時 12月10日(土)
14時～16時30分
(受付13時30分～)

◆場所 保健福祉センターなわ
◆主催 大山町・大山町社会福祉協議会

※どなたでも参加できます

◆問い合わせ先
大山町地域包括支援センター ☎0859-54-5207
大山町社会福祉協議会 ☎0859-54-2200

大山チャンネル

12月の主な放送内容

[放送時間]

(6:00/9:00/12:00/15:00/18:00/
21:00/24:00) ※初回は12時からスタート

※放送時間・内容は変更する可能性があります。

12/1～、12/11～

「PICK UP 大山」

みなさんから寄せられた情報をもとに取材する「ご近所ニュース」など、町内の冬の風物詩やイベントを盛りだくさんでお送りします。皆さんからの情報もお待ちしています！

12/21～

「年末特集

今年もいろいろありましたSP」

大山町の2016年のニュースや話題を、豪華ゲストをお招きして、振り返ります。

◆連絡先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス
(大山町住吉921 旧逢坂保育所内)
☎0858-58-2318
Eメール: info@daisen.amalate.co.jp



最優秀賞 谷野雄治さん



優秀賞 茶畑花づくりの会

平成28年度 花づくりコンクール 受賞作品発表①

今年度の受賞者が
決定しました。
受賞作品を紹介します。



優秀賞 中山みどりの森保育園



優良賞 名和小学校



グリーンカーテン賞 高木佐奈江さん

◆取扱場所
県内書店ほか
◆定価 1部309円(税込)
◆問い合わせ先
鳥取県広報連絡協議会 (県庁内)
☎0857・26・7086

遠い昔から人々の暮らしに欠かさない木は、長い年月をかけて手をかけ、育むことが必要です。巻頭特集では木にまつわるそれらの営みや、山が循環する仕組みを紹介いたします。特集では、県内で活躍する女性消防団にスポットを当てました。



鳥取県の奥深い話題
満載！
県総合情報誌
『とっとりNOW』
112号(12月1日発行)
好評発売中！

編集後記



先日中山小学校で芸術鑑賞教室があり、私も見学させていただきました。今回はなんと『学校寄席』です。

子どもたちは落語の前に寄席太鼓や出囃子、楽しみ方など約束事の説明を聞きまし。また、扇子や手ぬぐいで食べるしぐさなどを多彩に表現できることに興味津々の様子でした。落語の演目は「初天神」で、テンポよく進む話に子どもたちは笑いながらひきつけられていました。

お知らせページで紹介していますが、12月10日に米子市出身の若手落語家さんの落語が聞けるそうです。演目の合間には鳥取大学奇術部のマジックもあるとのことなので、小学生以上なら一緒に楽しめるのではないのでしょうか。日ごろ、手抜きばかりの私は、12月と聞くだけで心がそわそわしますが、大いに笑ってこのストレスを発散できたらいいなあ。いっぱい笑って福を呼び込みたい。笑ったあとに大掃除がんばろうかな。(現実逃避・ひろ)

大山町広報 12月号 No.160
◆発行：大山町役場
◆編集：企画情報課
* eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地
TEL 0859-54-3111
FAX 0859-54-5216
大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>
◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち(11月1日現在)

○人口：16,850人(-17)
男：8,079人(-4)
女：8,771人(-13)
○世帯数：5,724世帯(3)

今月の**税・保険料**

- ・固定資産税(3期)
- ・国民健康保険税(7期)

納期限 **12月26日(月)**
※期限までに納めましょう



この印刷物は大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。